

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

10

Oct 2025
No.367

【特集】第46回月山ワインまつり
【ミニ特集】収入保険の御案内



第46回 月山ワインまつり

合併30周年を記念した「第46回月山ワインまつり」が、9月6日にグランドエル・サンで開かれました。赤・白・ロゼのワインと「月山ぶどう果汁」のジュースを飲み放題で用意した他、26銘柄の月山ワインを試飲できるブースには行列ができ、参加者はワイン選びを楽しみながら味わいました。総合司会を同JA管内出身の方言マルチタレントのナマリー・ポートマンさんが務め、得意の庄内弁を交えたトークで会場を沸かせ、抽選会やじゃんけん大会は大いに盛り上がりしました。



有料ワイン試飲会の人気ベスト3

全26銘柄の中から、好きなワインを選んで飲み比べができる試飲ブースは大好評！その中で人気ベスト3を発表します！



西荒屋甲州【新商品】

270年前から日本の北限産地として栽培が続いている鶴岡市西荒屋産の甲州ぶどうを100%使用。冷涼な気候で栽培されたぶどうはキレのある酸味と柑橘系を思わせる香りを醸し出し、シユール・リー由来の旨味や味わいが感じられる辛口の白ワインです。



ソレイユ・ルバン
カベルネ・ソーヴィニヨン

庄内地区産のカベルネ・ソーヴィニヨンを100%使用。「トロンセ」のオーク樽で熟成。芳醇な香りと、樽由来の香りが調和し味わいはタンニンが溶け込みまろやかで冷涼感ある酸が全体を引き締めます。



山ぶどう酒

朝日地区産の山ぶどう100%使用。どこか懐かしさを感じさせる甘口の赤ワイン。

10月10日より『新酒2025』販売しております。ぜひ味わってみてください！

好きな彫刻 表情豊かに

南部支所(櫛引)管内 今間 博さん(75)



櫛や台座も手づくり!



私は、10年位前から大工の仕事をしているとどうしても発生してしまう木っ端を使った彫刻作品づくりを始めました。大工として櫛間の彫り物や書院障子の細工も作成していたので、ノミや彫刻刀などの道具は普段使用しているものが自宅にあったことから、始めのうちはつくり慣れた台座や櫛、その後、十二支やお地蔵様、武将や神仏など、彫りの難しいものへと挑戦していきました。

つくった作品は、玄関につくった台座や櫛に飾り、来客者の目を楽しませ、親せきなどにあげて喜んでもらえたりと、つくっていて良かったと感じます。また秋の山添地区や櫛引地域の文化祭などにも展示しています。ある時、若い来場者と武将の彫刻で話しがはずみ、その人の紹介でさらに大きな会場に20体程展示をしたこともあります。

これからも冬の空いた時間を見つながら気が向いたときに掘り続けていきたいと思っています。どうしても玄関の櫛には限度があるため、好きでもつくり過ぎには注意が必要です。

あいとキッズ



やりたいことを思いっきり!

温海支所管内 本間 寛人くん(8)
かなた 奏多くん(4)
みゆ 心結ちゃん(9カ月)

マイペースなお兄ちゃんの寛人くんは、焼き肉が大好き!でも納豆はちょっと苦手。ポケモンやマイクラに熱中しているよ!

納豆や果物が大好きな奏多くんは、ピカチュウのぬいぐるみがお気に入り!まだ甘えん坊なところもあるけど、将来は筋肉ムキムキのマッちょになるのが夢!!

お兄ちゃんたちをジーンと見ている心結ちゃんは、かみかみチキン(歯固めおもちゃ)がお気に入り♡

兄妹3人 仲よく元気!!



マリオカートに熱中!



普段は本を読むのが好き!

一番しっかりしてるかも!?

ファミリーファーム

FAMILY FARM

規模拡大・収量安定を目標に!



北部支所(新余目)管内 いけだ だいこう 池田 大光さん(20)

私は、新庄市にある県立農業大学校を卒業して今年の4月から就職しました。現在は父と母の3人で水稲14ha、ストック120坪を栽培しています。

農家の魅力は、自分のペースで仕事ができ、作業の進捗に合わせて自由に時間を組めることです。家が専業農家で、就農前から手伝っていたこともあり作業は苦もなくこなせています。今はまだ父親の指示で作業をしていますが、これからは自分で考え、巡回などに積極的に参加して学んだことを取り入れながら作業していきたいと思っています。

今後は後継者のいない地域の農地を任される機会が増えてくると予想されるため、今から規模拡大に向けた準備を進めていきたいと思っています。また昨今の異常気象に対応し、毎年の収量を安定させるべく、日々学び、幅広い情報を積極的に収集して、栽培に活かしていきたいと思っています。

庄農生トライ

SHONOSEI TRY

人と人とのつながりを大切に

食品科学科3年 神林 陽稀さん



私は庄内農業高校で授業を通して様々な体験をしてきました。その一つに販売実習があります。販売実習とは自分達で栽培した農産物を、地域の方々に直接コミュニケーションをとりながら販売する授業です。

初めは、上手く話すことができませんでした。地域の方々が優しく接してくれることで、少しずつですが自信を持って説明することができるようになりました。そんなやり取りの中で相手の気遣いを感じた時、自分もその気持ちに答えたいと強く思うようになりました。会話の中で自然と出てくる挨拶や感謝の気持ち、また喜んでくれた時の笑顔がとても嬉しいことに気づきました。私は、この経験を通して人とつながる喜びを学びました。

私は卒業後、東北公益文科大学に進学を考えています。そして、将来は困っている人の力になれるような存在になりたいと思っています。



焼畑あつみかぶ・高品質・安定生産目指し生育状況確認

温海支所園芸振興部会あつみかぶ専門部は9月5日、温海地域で焼畑あつみかぶの圃場巡回を行った。部員と関係者ら約30人が圃場6カ所を巡回。この日は、県庄内農業技術普及課の担当者が同行し、収穫に向けた栽培管理のポイントを説明。天候をよく確認し、追肥や病害虫防除を実施するよう呼び掛けた。2025年産は、高温少雨、その後の雨により発芽・生育に個人差はあるものの、概ね良好に生育が進んでいる。今後は生育状況など観察を怠らず栽培管理に努めていく。また、近年の異常な天候に対応すべく実証区を設け、生産資材の投入による生育・品質・収量の違いを分析し、高品質・安定生産につなげていく。



醸造用ブドウ・月山ワインの生産に向け品質確認

管内で育苗ハウスを活用してワイン用ブドウ「メルロー」「シャルドネ」を栽培している生産者らは9月10日、羽黒地域で目揃え会を開いた。生産者5人が参加し、高品質出荷へ向けて2025年産の生育や出荷時の注意点を確認した。この日は、園芸特産指導員と月山ワイン山ぶどう研究所の長南正明所長が出荷時のポイントを説明。糖度は18度以上を基準とし、腐敗果や青玉、病害の見られる果実などは取り除く他、濡れた果実を混入させないように呼び掛けた。25年産は、高温少雨の影響で房が小さいものの、糖度は高い水準にある。収穫したブドウは同研究所で特産品である月山ワインに加工される。



キュウリ・順調に生育

下山添野菜出荷組合は9月3日、抑制栽培キュウリの圃場巡回を行った。生産者約10人が生育状況や栽培管理の留意点を確認した。この日は、種苗メーカーや肥料メーカーの担当者、園芸特産指導員が圃場10カ所を巡回し、生育状況と栽培管理を確認した後、今後有効な資材の紹介が行われた。種苗メーカー担当者は、日照不足は褐斑病など病害リスク高めるため遮光資材を外し、定期的な病害虫防除を実施する他、ハウス内の温湿度管理に注意するようアドバイス。2025年産の生育は葉色が良好で順調に進んでいる。生産者らは今後、病害虫防除や気象条件に合わせた管理の徹底で高品質生産を目指す。



トルコギキョウ・気象条件に適した栽培方法を模索

花き部会トルコギキョウ専門部は9月11日、新しい栽培技術を実験しているトルコギキョウのハウスを巡回した。同部では、秋切り出荷での省力化を目的とした栽培技術及び、高温など現在の気象条件に適した作型の確立を目指し様々な実証実験を実施している。この日は、同部員、園芸特産指導員、県庄内農業技術普及課の担当者、メーカー担当者ら約10人が参加し、LEDを用いて出蕾の抑制を狙った栽培方法など新たな取り組みを実践しているハウスを巡回し、生育状況を確認した。同部では今後、実践した実証実験の結果をふまえ、現在の気象条件に適した栽培方法を今後、開催される研究会で発表する予定だ。



2025年産米初検査

管内では現在「はえぬき」などの2025年産山形県産米の検査格付けが平年より早く行われている。櫛引地域の山添倉庫では、9月11日に25年産米の初検査を実施。出荷された「はえぬき」、「雪若丸」、「ひとめぼれ」計783袋の米袋から抜き取った試料を形質や水分量などの基準に基づき検査員が検査し、全量1等米に格付けした。管内の出穂は平年より2〜3日程度早く、平坦部では7月下旬に出穂期を迎えた圃場も多かった。25年は8月上旬まで高温少雨で経過したこともあり、生産者へ登熟期間の水管理と刈取適期が平年より早くなることを周知し、品質低下に至らないよう指導にあたっている。新米は、9月中旬から県内をはじめ関東や関西の主要取引先へ順次出荷している。



抜穂祭で五穀豊穡に感謝

9月26日、鶴岡市羽黒町にある出羽三山神社で抜穂祭を行った。三神合祭殿で神事を執り行い、2025年産米の五穀豊穡に感謝した他、5月の御田植祭で17.2畝の献饌田に植え付けし立派に実った「つや姫」の刈り取りを行った。この日は、役職員ら7人が参列。神事終了後は献饌田に移動し、海藤組合長が代表して「つや姫」の稲穂を鎌で刈り取った。この祭事は、自然の恵みと神の恩恵に感謝し、改めて清新な気持ちで米づくりに取り組もうと企画し、今年で19回目となる。収穫された米は、同神社の新嘗祭や年間の祭典・御神事などで大神様へ奉納される。



エダマメ・優良種子の生産へ向けて生育確認

管内でエダマメの採種用株を栽培している生産者らは9月11日、櫛引地域のエダマメ種子圃場を巡回した。2025年産の優良種子生産に向けて生育状況や今後の栽培管理、収穫適期について確認した。この日は、生産者、県庄内農業技術普及課、園芸特産指導員が圃場2カ所を巡回し、生育状況を確認。現在は、目立った病害虫被害が見られず生育は順調に推移している。生産者らは、今後早いものは収穫適期を迎え、その他も随時収穫適期を迎えるため晴れ間を見て収穫を進めていくことを確認した。種子は乾燥後、選別・保管を行い、4〜6月に生産者へ供給される。



作況巡回し情報を共有する

営農経済担当委員会は9月5日、鶴岡市の藤島・羽黒地域で生育状況を確認する作況巡回を行った。この日は、営農経済担当委員、職員ら約20人が参加。2027年産からの一般作付を目標としている新品種「ゆきまんでん」の実証圃といもち病が確認された水稻圃場の他、庄内柿の肥大状況の確認や24年に本格デビューしたエダマメ「出羽美人」の調整作業を視察した。作況巡回では、各圃場で米穀部と営農販売部の職員らが生育状況や病害虫の被害状況、25年産の販売状況などを説明した。今後防除など圃場管理の徹底を呼び掛け、引き続き情報を共有していく。



農業経営の マストアイテム 収入保険の御案内

収入保険は国が保険料の一部を補助する公的保険です。万一の大災害時にも安心です。

加入できる方

青色申告を行っている
農業者(個人・法人)が対象です。

加入申請時に青色申告実績(簡易な方式を含む)が1年以上あれば加入できます。令和7年から青色申告を始めた方は令和8年補償分から加入できます。ただし、青色申告実績が4年未満の場合は、補償限度額が一定程度引き下がります。

対象となる収入

農業者が自ら生産した
農産物の販売収入全体です。

※経費は補償対象外です。
※簡易な加工品(精米、もち等)は含まれます。
※一部の補助金(畑作物の直接支払交付金等の数量払)は含まれます。
※肉用牛、肉用子牛、肉豚、鶏卵は、マルキン等の対象のため除きます。

対象となる要因



収入保険に
加入していて
助かった!

令和6年補償 保険金等支払総額
7億0,018万円 87.27%増



加入の決め手を伺いました。私が収入保険を選んだ理由

公的制度だから信頼できる 園芸部門を家族から引き継ぎ、経営者として初めてリスクと向き合う立場となりました。技術面や天候への不安がある中で、作物を問わず収入を補償し、公的制度として信頼できる収入保険への加入を決めました。【鶴岡市 40代 枝豆ほか】

あらゆるリスクに備えて安心 収入保険に加入するために、白色申告から青色申告に変更しました。収入保険は、共済制度でカバー出来ない事故も補償対象となっているので、水稲作付面積を毎年増やしていく中でも、安心して農業に取り組んでいけます。【真室川町 30代 水稲】

加入・支払等のスケジュール(個人の場合)

令和7年	令和8年	令和9年
加入申請期間(6月~12月)	保険期間(1月~12月)	保険期間の確定申告(~3月)
加入申請の期限 令和7年12月末 ・前年までの青色申告決算書の提出 ・保険期間の営農計画の提出	保険料等の納付期限 ●一括払い 令和7年12月末 ●分割払い 令和8年8月末 ・令和7年の青色申告決算書の提出 ・営農計画変更の連絡 ・事故発生時の連絡・つなぎ融資の申込み	保険金等の請求・支払い (3月~6月) ・令和8年の青色申告決算書の提出 ・保険金等の請求

お問合せ 電話・FAX・メール・WEBでお気軽にご連絡ください。

山形県農業共済組合 **NOSAI山形**

庄内支所収入保険課 TEL.0234-91-1553 FAX.0234-91-1560 mail: syounai@yynosai.or.jp



ご相談は
こちらのQRコードに
アクセス

月山ワイン新商品

月山ワイン山ぶどう研究所で、鶴岡市西荒屋で栽培されるブドウ「甲州」を使用したワイン「西荒屋甲州」と庄内地区で栽培されたブドウ「ピノ・グリ」を使用したワイン「ソレイユ・ルバンピノ・グリ」を新たに商品化した。「西荒屋甲州」は270年前から日本の北限産地として栽培が続いている同市西荒屋産の甲州ぶどうを100%使用。冷涼な気候で栽培されたぶどうはキレのある酸味と柑橘系を思わせる香りを醸し出し、シュール・リー由来の旨味や味わいが感じられる辛口の白ワイン。「ソレイユ・ルバンピノ・グリ」は庄内地区で栽培されたピノ・グリを使用。寒冷な気候で育まれたブドウならではの繊細で上品な味わいが特徴でハーブや白い花を思わせる華やかな香りに、心地よい酸味とほのかな苦みが調和し、口に含むとフレッシュな果実味が広がりすっきりとした後味が楽しめる。新作ワインは、9月8日から産直め農マルシェなどで販売している。



女性部・竹あかり作りに挑戦

女性部櫛引支部と朝日支部は南部支所で9月7日、竹あかり講習会を開いた。参加した両支部の部員13人が竹あかり作りに挑戦した。竹あかりは、温海地域でイベント時などに飾られ、幻想的な空間の演出が人気となっており、同地域の竹あかりサポーターである本間真由美さんが講師を務めた。バーナーで竹を炙り、油抜きを行い、その油を拭き取る事で汚れが落ち割れにくくなる。好きな模様を決め、ドリルで穴を開け、LEDなどの光源を灯すと完成となる。ゆっくりと色が変わるまで炙る事がポイントだという。完成した作品を参加した部員同士で見せ合い、明かりを灯した。今後は自宅に飾るなどして楽しむ。



柿しぐれ・気温と着色に注意

庄内柿生産組織連絡協議会は9月4日、南部支所で樹上脱渋柿「柿しぐれ」の栽培講習会を開いた。生産者4人が参加し、果頂部のくぼみや傷などがきれいな果実に固形アルコール剤を入れたポリ袋を被せる処理を行う樹上脱渋作業の注意点を確認した。この日は、園芸特産指導員が樹上脱渋作業のポイントを説明。袋かけが早すぎたり、高温が続いたりすると生理落下を助長するため、果頂部の着色や気温に留意しながら果実への袋かけを行うよう呼び掛けた。同協議会は一果重220g以上、糖度14度以上を目標に11月の収穫に向けて病害虫防除などに努めていく。



令和8年度 職員募集要領

【大学・短大・専門学校】(新卒・既卒)【高校】(既卒)

令和8年度採用の職員を次の要領により募集いたします。

- 募集職種
一般職
- 採用予定人員
一般職 5名程度
- 応募資格
 - ①大学・短大・専門卒業者(新卒・既卒者)、高校既卒者(大学、短大、専門学校は令和7年3月卒業予定者含む)
 - ②平成3年4月2日以降生まれた方
 - ③自宅から通勤可能な方
- 試験の内容
 - (1) 第1次試験
第1次試験は次の科目について実施いたします。
●総合適性検査(能力検査・性格検査) ●小論文
※応募者多数の場合は、1次試験前に書類選考を実施いたします。
 - (2) 面接試験
第1次試験の結果を踏まえ、12月中旬から12月下旬の間に面接試験を実施いたします。
また、試験日等は本人に直接連絡いたします。
- 第1次試験日時
令和7年12月5日(金) 午前8時45分受付
- 採用試験会場
 - (1) 第1次試験 庄内たがわ農業協同組合 本所
 - (2) 第2次試験 庄内たがわ農業協同組合 本所
- 応募手続き
 - (1) 提出書類
①職員採用試験願書(本所または支所に備えてあります)

- ②自筆の履歴書(必ず写真を貼付して下さい)
 - ③学業成績証明書
 - ④卒業または卒業見込証明書(成績証明書と同一証明の場合は省略可)
 - ⑤写真(最近6カ月以内に写した上半身 縦4.5cm×横3.5cm) 1枚(履歴書貼付の他にもう一枚提出ください)
 - ⑥各種免許、または各種資格を有する方はその証明書の写し
- (2) 応募受付期間 令和7年10月1日(木)から11月25日(火)【必着】
- (3) 提出先 〒999-7611
山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1
庄内たがわ農業協同組合経営企画部人事教育課
☎0235(64)4922 E-mail: jinji@ja-shonai.or.jp
- ※郵便で応募書類を提出するときは、封筒の表に「職員採用応募書類在中」と朱記して下さい。

8. 試験実施通知

- (1) 応募者本人に直接通知いたします。
- (2) 募集締切日後、試験実施通知を記載された住所へ送付いたしますが、12月2日(火)まで届かない場合は、経営企画部人事教育課まで連絡して下さい。

9. 待遇

- (1) 給与 当組合の給与規定の定めるところによります。
- (2) 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険等加入いたします。

10. その他

- (1) 採用決定通知、その他決定後の連絡は直接本人に行います。
 - (2) 提出頂きました書類については、選考の連絡と採用業務に関してのみ利用いたします。なお、提出書類については返却いたしませんのでご了承下さい。
 - (3) その他不明な点については、経営企画部人事教育課へ直接お問い合わせ下さい。
- ※当JAのホームページにも掲載しております。

JA新たがわ産直んめ農マルシェ

10・11月イベントのお知らせ

10/25(金)・26(土) **庄内柿フェア**

庄内柿の箱売り、袋売りをご用意しております。

当店で買い上げの庄内柿を発送するお客様に限り、送料が割に！

全国一律 約500円 まで 900円

11/8(金)・9(土) **果実フェア**

地元産ラ・フランス、庄内柿、りんごなどをご用意しております。

JAカードで買い上げの方は 請求時に5%割引!

※写真・イラストはイメージです。予告なくイベント内容が変更となる場合がございます。ご了承ください。

10月から3月までの営業時間9:00~17:00(定休日:1/1~3、1~3月の第2・第4水曜日)なお、営業時間は諸事情により変更になる場合があります。変更の際は、ホームページなどにてお知らせします。

〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1 TEL0235-25-6778 FAX0235-26-7880 E-mail: sanchoku@ja-shonai.or.jp

オンラインショップ 産直んめ農マルシェ 検索

農産物を出荷していただける産直協力会員を随時募集しています!

えがお・デ・あいと

ミニ緑日間催致しました!

8月26日(火)、27日(水)はミニ緑日間催致しました。輪投げや的当てなどのミニゲームと飲食コーナーではスイーツとジュースがふるまわれました。最後は花笠音頭でしめまして大変盛り上がった行事となりました。昼食は夏祭りプレートでおしゃれに洋風なんて珍しいですね!



総務部福祉課 TEL:0235-33-8165 FAX:0235-33-8166 E-mail: fukushi@ja-shonai.or.jp

令和7年度フラワーアレンジ教室

日時 令和7年11月29日(土)午後1時30分から4時(午後1時10分から受付します)

会場 庄内JAビル 512会議室

主催 庄内花き生産組織連絡協議会

内容 フラワーアレンジの作成 講師:三浦淳志氏(みうら生花店・花蔵)

参加費 管内の花き生産農家、組合員、一般消費者(定員50名)(小学生以下参加の場合は保護者の同伴とします)

参加費 1名につき2,500円(花材代)※当日徴収いたします。

申込期限 令和7年11月14日(金)まで ※花材手配のため、期限厳守 下記JA全農山形園芸庄内推進室まで申し込みをお願いいたします。

※先着順のため、申込期限内に定員に達した場合は、その時点で締め切らせていただきます。(お申し込みの際、必ず日中連絡のつくご連絡先をご報告ください。)

お問い合わせ・お申込先 全農山形園芸庄内推進室 風間 TEL:0234-26-5253 FAX:0234-23-7731

お得な年間予約受付中! 家の光

IE no HIKARI

- ◎誌代1年分を前納すると 普通月号1か月分が無償となります!
 - ◎セレモニー互助会もご利用できます。
- ※原則として、年間予約購読(前納)の中途解約はできません。

【お知らせ】年間購読されている方へ
10月31日(金)までに購読中止の連絡がない場合、引き続き年間購読とさせていただきます。

お申込・お問合せ 総務部総務課
TEL0235-64-4921 FAX0235-64-5742

俳句・添削指導 阿部月山子先生

特 特選 添削 添削

特 鳥海山 新盆の空 天高し 鶴岡市東根 長谷川 慶子

添 新盆の 空にくっきり 鳥海山

特 天高し 上昇気流 鷹三羽 鶴岡市東根 小野寺 弥一

特 煙より 背伸びをすれば 秋の虹 鶴岡市東根 高梨 秀子

特 ひぐらしの 啼かず 季節の移ろへり 鶴岡市越中山 菅原 しづ子

特 我が里は とも水音 赤とんぼ 鶴岡市本郷 小野寺 一郎

特 ほそ道の 山刀伐峠 影涼し 鶴岡市越中山 佐藤 照子

特 夏草や 翁の句碑を なぞりけり 鶴岡市熊出 渡部 巖

特 恐竜の 卵にも見ゆ 西瓜割る 庄内町余目 早坂 宗笑

特 恐竜の 卵のごとき 西瓜割る 庄内町余目 早坂 宗笑

※校了の都合により、投稿の締め切りは毎月二十日とさせていただきます。

「心の声」11月号投稿のテーマ「読書の秋。好きな本・漫画を教えてください。」

【応募方法】下記の①～③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご投稿ください。①テーマの答え(本紙やホームページ等で掲載致します)②住所・氏名・年齢・電話番号③広報誌の感想、JAへの意見・要望など

【あて先】JA庄内たがわ広報情報係 〒999-7611 鶴岡市上藤島字備中下3-1 E-mail: kouhou@ja-shonai.or.jp

【しめきり】令和7年10月31日(金) 当日消印有効 ※投稿頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。

今月のプレゼント 月のささやき水結仕込み 1名様

【報告事項】

- ・組合員の異動について
- ・合併30周年記念講演会開催要領及び祝賀会開催要領及び記念品配布要領について
- ・令和7年度ストレスチェック実施報告について
- ・川柳大会の実施について
- ・JA共済アンパンマン交通安全キャラバンの開催について
- ・JA庄内たがわ「つや姫コンテスト2025」開催要領について
- ・令和7年度庄内柿取扱内容について
- ・その他

【議案】

- 第1号 令和7年度8月末実績検討について 鶴岡市健康保険運営協議会委員の推薦について(案)
- 第2号 令和7年度リスク評価書(特定事業者作成書面等)の改正について(案)
- 第3号 大口資金の貸出について(案)
- 第4号 理事と組合員の利益相反取引の承認について(案)
- 第5号 令和7年度産米概算金取扱要領について(案)
- 第6号 令和7年度産米概算金取扱要領について(案)
- 第7号 令和7年度庄内柿取扱要領について(案)
- 第8号 令和7年度産米概算金取扱要領について(案)
- 第9号 令和7年度産米概算金取扱要領について(案)
- 第10号 固定資産の取得について(案)

以上10議案、慎重に審議され原案通り決定されました。



「心の声」

秋のおすすめスポットを
教えてください。

月山牧場ですね。秋の風情いっぱいこのトンボがた
くさん舞い、すすきが風に揺れるのんびりとたわむ
れたいですね
Y・Sさん【鶴岡市】

私の秋のおすすめスポットは「加茂水族館」です。
11月よりリニューアル工事を予定されています。
来年4月のリニューアルオープンの前に現在の様
子を見に行つてはいいですか？たくさんさんのクラ
ゲに囲まれて癒しの時間を楽しみたいです。来年
4月のリニューアルオープンが楽しみです。
K・Yさん【鶴岡市】

紅葉の頃、にかほ市小砂川付近の国道7号線から
観る鳥海山の裾野は圧巻です。
A・Mさん【鶴岡市】

鳥海山の麓佐佐町の滝と溪流の高瀬峡です。手頃
なトレッキングコースで自然の中でリフレッシュ
出来ます。
M・Hさん【庄内町】

遊佐町吹浦の十六羅漢 羅漢亭で夕日を待ちながら
散策と、夕日ラーメンをお食下さい。
S・Sさん【酒田市】

鉄道の日によるイベント会場です。Tさん【埼玉県】

愛知県は香嵐渓という紅葉スポットがあります。ジ
ブリパークもおおすすめです。H・Kさん【愛知県】

秋のおすすめスポットと言えば、京都、大原・
東山などの寺社巡りなのですが、近年はオー
バーツーリズムで大変な事態になっています…。
昨年、奈良県の大台ヶ原にハイキングに家族で
出掛けました。登りやすく、車のアクセスも良
かったです。何より、視界360度ススキの原つ
ばは圧倒されます。M・Kさん【京都府】

 **aito** Oct. 2025
No.367
発行／庄内たがわ農業協同組合 〒999-7611 山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1
TEL.0235-64-3000 電子メール tagawa@ja-shonai.or.jp
印刷／庄内農村工業農業協同組合連合会



ホームページ

X (Twitter)

Instagram

月山ワインまつり

月山ワインのPRを目的にJ Aや鶴岡市で組織する実行委員会が主
催し、2025年で通算46回を迎え、屋内開催は3回目となりました。
今回はJ A庄内たがわの合併30周年を記念して、総合司会にJ A管
内出身の方言マルチタレントのナマリ・ポートマンさんを起用し、来
場者全員にオリジナルワインなどをプレゼントしました。
次回も来場者を楽しんでいただける企画を検討して参りますので、
第47回月山ワインまつりにご期待ください。